

経過 月日	入院日・手術前日 (/)	手術日 術前 (/)	術後 (/)	術後1日目 (/)	術後2日目～退院まで (/)～(/)	退院日 (/)
薬と点滴	現在内服している薬があれば看護師へお渡しください。継続するかを医師・薬剤師が確認します。 術前の下剤の内服についてはない場合もありますので入院後説明致します。 手術前日より点滴が始まります。 麻酔科指示で術前飲水が手術前までである場合があります。(OS-1)	麻酔科指示で内服が必要な場合は起床時に内服します。 病棟内で待機となります。	点滴を食事開始後までしばらく行います。	内服は医師指示確認後再開になります。 漢方薬、整腸剤、痛み止めが処方されます。	点滴は食事が始まった翌日以降医師の指示により終了となります。点滴は食事の摂取量により減量されます。	退院時に薬が処方される場合があります。
検査・処置	医師より手術についての説明と麻酔科医師から麻酔について説明があります。 (入院前に手術の説明がある場合もあります。)承諾書はサインをして、看護師にお渡しください。		帰宅時から酸素を投与します。 血栓予防のため翌朝までフットポンプの機械をつけます。 手術中に背中に痛み止めを入れています。 お腹にドレーンと呼ばれる管、尿管が入っています。	朝採血があります。 創部の診察をし、レントゲンをベッド上でとります。 医師の確認後安静解除となります。	創部のテープは術後3日目に看護師が剥がします。 柔らかい食事から始まります。 お腹の管、背中の痛み止めも3日目に抜きます。 術後の状況により管抜けない場合もあります。 レントゲン・採血が4・7日目にあります。	次回の外来予約は(月 日)です。 診察前の検査()
生活について	特に制限はありませんが喫煙されている方は必ず禁煙をしてください。 手術に備え、入浴・洗髪・爪切りをしていただきます。 ※手や足を含めてネイル・ジェルネイルははずしてください。	0時からは、食事・飲水はできません。 洗面を行い、髭剃りをすませ、お化粧もしないでください。	手術後回復室に戻ります。 ベッド上安静ですが、体の向きは変えられます。 状況により体の向き交換やうがい看護士がお手伝いします。	安静解除後、尿管を抜き、歩行し大部屋へ戻ります。	安静度は病院内自由です。 手術してお腹の管が抜けたらシャワー浴可です。 リハビリをすすめていきましょう。 ※退院前栄養相談が入る場合があります。	
看護	入院までの経過や連絡先などについてお話を伺い、病棟のご案内をいたします。 手術前・後の流れについて看護師からご説明いたします。また、準備していただく物品についてもお話いたします。	入れ歯や指輪、時計など全ての装身具ははずしてください。 下着はパンツのみとなり、前開きパジャマのみに着替え、弾性ソックスを着用します。 御家族の方にはポケットベルをお渡しします。 ポケットベルが鳴ったら病棟にお戻りください。	体温、脈拍、血圧など、帰宅時、1時間おきなど随時測定します。 痛みや眠れない時は我慢せずに看護師にお伝えください。	起床時に体温・脈拍・血圧測定します。 看護師がお手伝いし、体を拭いて着替えをします。	検温の時間に、体温や血圧を測り創部の観察をします。 痛みがある時は我慢せずに看護師にお伝えください。 手術後の生活について看護師が排便コントロールを中心に説明します。 排便はしばらく柔らかい便が続きます。 下痢がひどいときは下剤の調整をしますので看護師へ相談してください。	
<p><手術に必要な書類></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>手術同意書 <input type="checkbox"/>輸血承諾書 <input type="checkbox"/>静脈血栓予防の同意書 <input type="checkbox"/>麻酔説明文 <input type="checkbox"/>麻酔承諾書 <p><手術に必要な物品> ※ひとまとめに</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>下着1枚 <input type="checkbox"/>パジャマ1組 <input type="checkbox"/>ティッシュ1箱 <input type="checkbox"/>腹帯1枚 <input type="checkbox"/>バスタオル・フェイスタオル2枚ずつ <input type="checkbox"/>吸い飲みまたはストロー付コップ <input type="checkbox"/>手術室持参の名前記載のビニール袋2枚 <p>※入院中レンタルを使う方はパジャマ、タオルの持参は不要です</p>				<p>※退院後の注意点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食べ物の制限はありませんが脂っこいものや暴飲暴食は避けてください。食物繊維の多い食事をされますと腸に負担がかかりますので避けてください。 ・毎日便が出ているか確認してください。術後しばらくは柔らかい便の状態が続きます。 ・退院後の創部の消毒は必要ありません。 ・発赤や熱感・腫脹が続く場合は感染が考えられるため受診してください。 ・質問がありましたら看護師へ声をかけてください。 		・創部

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。ご不明な点は、遠慮なくお尋ねください。

注1) 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得ることがあります。

注2) 入院期間については、現時点で予測されるものです。